

令和4年度 東京都市町村社会教育委員連絡協議会
第2ブロック研修会 開催要項

1. 日 時 令和4年10月29日（土）午後2時～午後4時30分（受付午後1時30分～）

2. 会 場 立川市役所101会議室

3. テーマ

統一テーマ 「市民のニーズを活かす・つなげる社会教育
～対話からつくろう これからの「学び」～」

第2ブロックテーマ 「わがまちならではの学び」

ねらい：地域ならではの資源を活用し、さまざまな団体・機関と連携・協働した他市
に誇れる特徴的な取り組みは、どのようなしきみや工夫で行われているので
しょうか。つながりづくり・地域づくりにつながる魅力的な社会教育事業と、
それを支える推進体制のあり方について事例をもとに意見交換いたします。

4. 研修スケジュール

13:30	受付開始
14:00	開会 開会の挨拶 立川市生涯学習推進審議会 会長 倉持 伸江 主催者挨拶 東京都市町村社会教育委員連絡協議会 谷部 憲一 開催市挨拶 立川市教育委員会 教育長 栗原 寛
14:10	第1部 事例紹介 「立川市ならではの学び」についてご紹介します。 (1) 「立川市民科」について 発表者：立川市教育委員会 前教育長 小町 邦彦 氏 (2) 東京学芸大学との連携事業について 発表者：立川市幸学習館 館長 柳 直昌 高松学習館運営協議会 委員 難波 敏子 東京学芸大学 学生 大久保 芽依 氏 増尾 敬介 氏
15:05	《休憩》
15:15	第2部 情報共有・意見交換 グループに分かれて、各市ならではの社会教育事業について紹介し合い、地域資源 を活かした連携・協働事業の推進について意見交換を行います。
16:00	第3部 まとめ グループで出た質問や意見について、全体で共有します。
16:25	閉会 閉会の挨拶 次期第2ブロック幹事市 昭島市社会教育委員会議 未定
16:30	解散

東京都市町村社会教育委員連絡協議会 第2ブロック研修会 行程表

所属	役職	氏名	主な役割	11時	12時	13時	14時	15時	16時
生涯審	会長	倉持 伸江	挨拶 コーディネーター						
生涯審	副会長	檜崎 茂彌	司会						
生涯審	委員	大槻 正則							
生涯審	委員	菅山 明美	欠席						
生涯審	委員	柴 香里							
生涯審	委員	眞壁 繁樹							
生涯審	委員	梅田 茂之							
生涯審	委員	竹内 英子	受付						
生涯審	委員	難波 敦子							
生涯審	委員	宮本 直樹							
生涯審	委員	岡部 君夫							
生涯審	委員	岩元 喜代子	受付						
生涯審	委員	杉浦 早苗							

解散

研修会参加

準備

ミーティング

現地集合 午後1時

受付

準備

研修会参加

受付

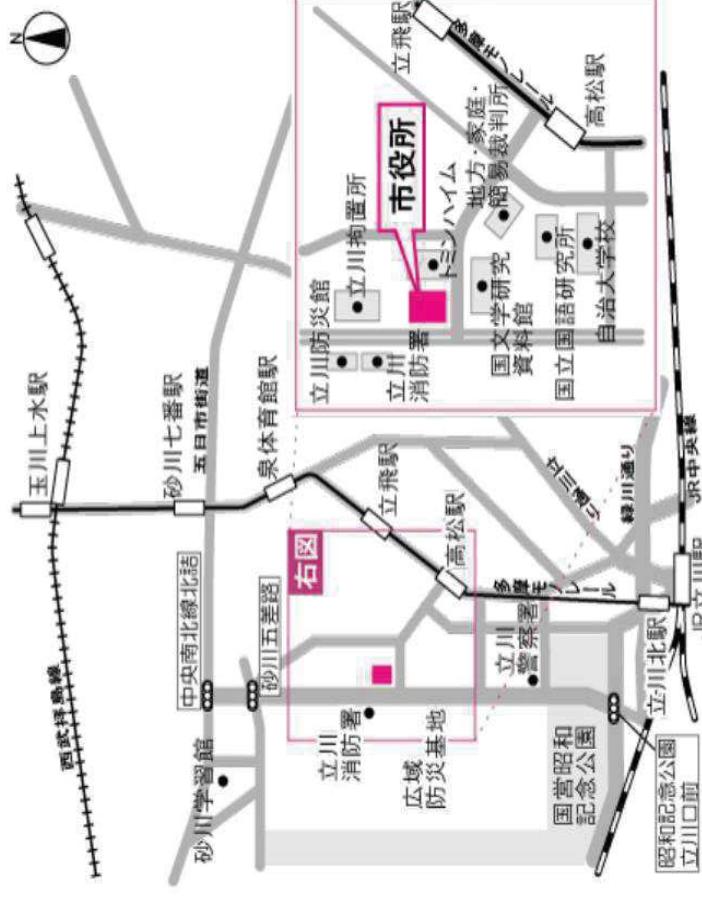
準備

研修会参加

立川市役所までの交通案内

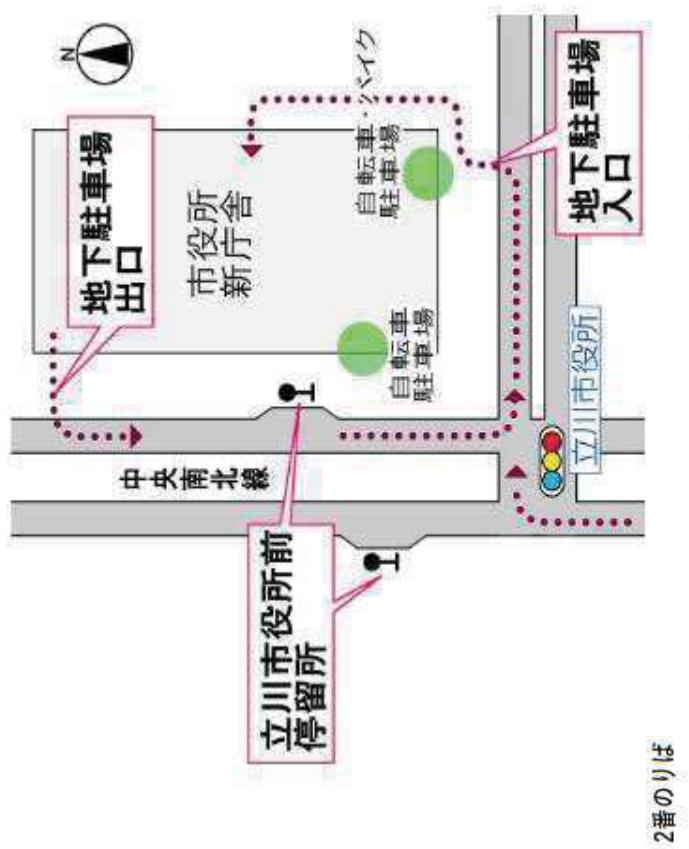
モノレールでお越しの方

多摩モノレール「高松駅」で下車し、「高松北」信号から裁判所方面に歩くと、約10分で市役所です。



お車でお越しの方

お車の場合は、市役所地下駐車場を（無料）をご利用ください。地下駐車場は、一般車両が93台駐車できます。



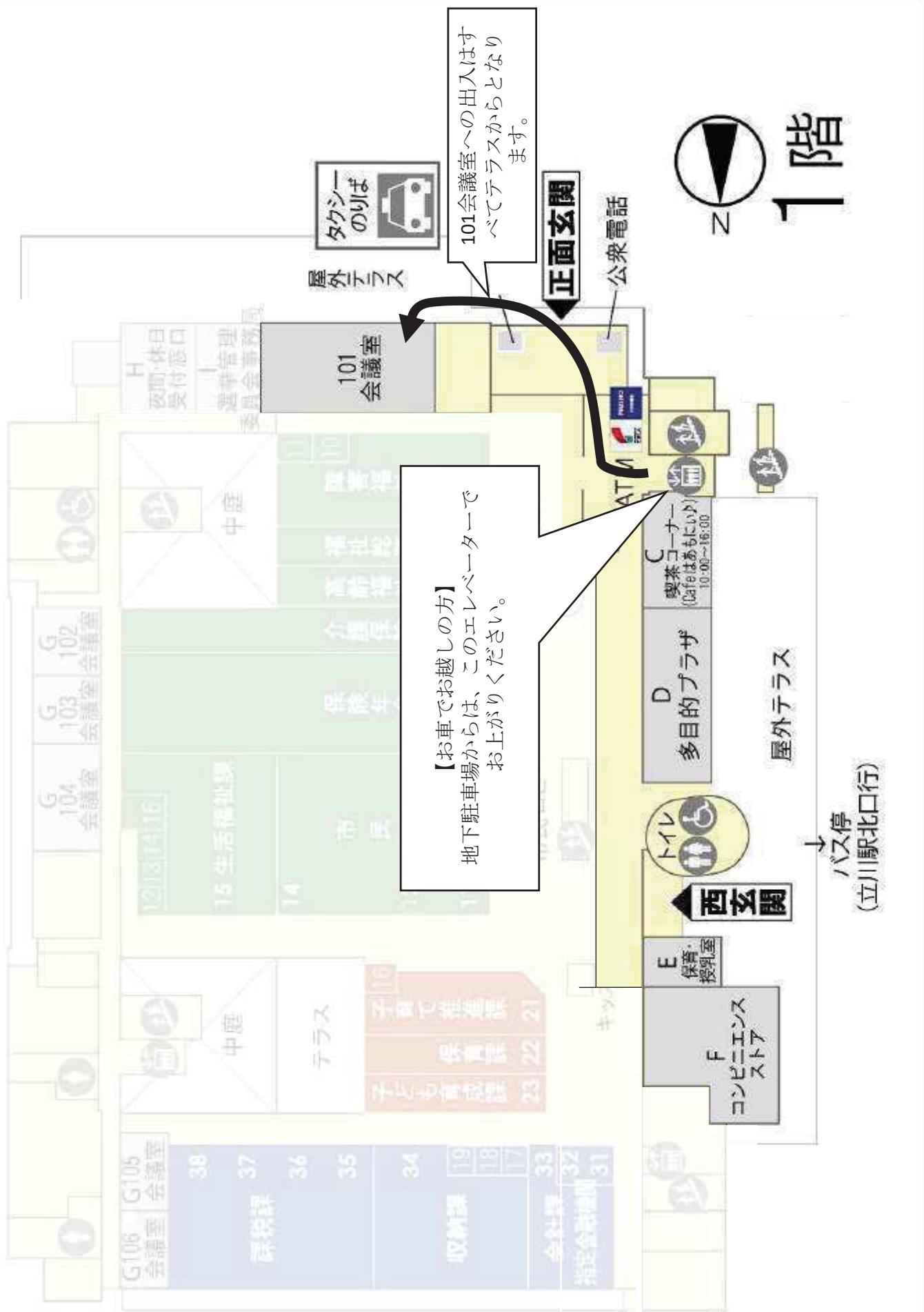
バスでお越しの方

立川バスの「立川市役所」バス停で下車すると目の前です。「立川駅北口」から「立川市役所」まで乗車時間は約5分（立川駅北口バスのりば1番の路線すべてと2番の一部路線が、「立川市役所」バス停に停まります）

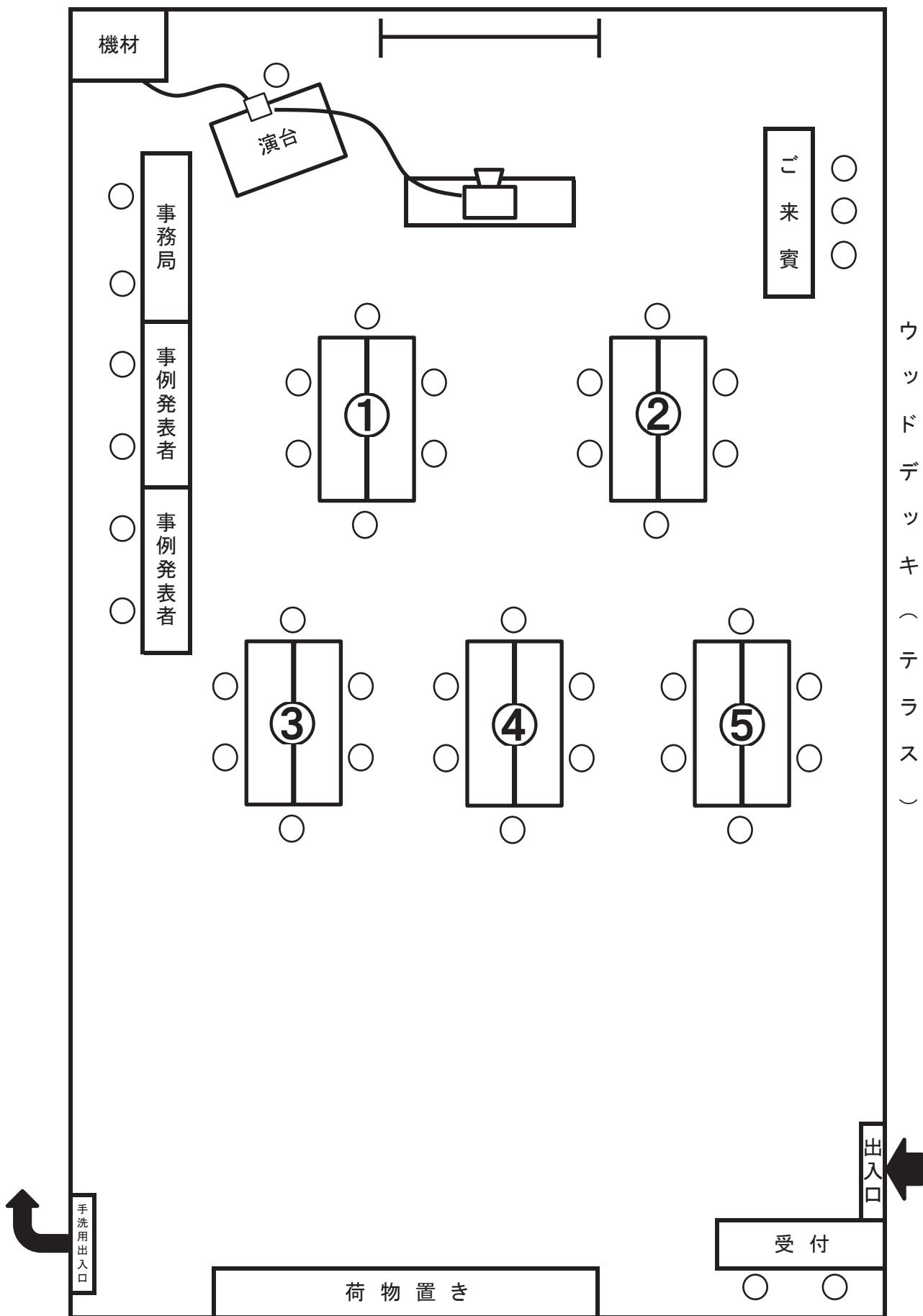
系統	区間
立16	立川駅北口—東中神駅北循環（立川市役所経由）
立16-2	立川駅北口—東中神駅入口（立川市役所経由）
立16-3	立川駅北口—大山団地折返し場（立川市役所経由）

2番のりばのバスは、同じ行き先で立川市役所を経由しないものがあります。
立川市役所経由と表示のあるバスにお乗りください。

会場案内図



令和4年度 東京都市町村社会教育委員連絡協議会
第2ブロック研修会 会場図



東京都市町村社会教育委員連絡協議会

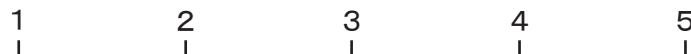
第2ブロック研修会アンケート

本日はお忙しい中、第2ブロック研修会にご参加いただきましてありがとうございます。
今後の参考とさせていただきますので、本日の研修会の満足度や、ご感想などご意見をお書きください。

【第1部について】 内容は参考になりましたか？

参考にならなかった

とても参考になった

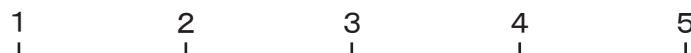


その理由

【第2部について】 内容は参考になりましたか？

参考にならなかった

とても参考になった



その理由

【第3部について】 内容は参考になりましたか？

参考にならなかった

とても参考になった



その理由

【その他お気づきの点がございましたらご記入ください。】

(市)

第2ブロック研修会 情報交換・意見交換進行メモ

1. 目的と進行役の役割

- ・ 「第2部 情報共有・意見交換」の目的は、「わがまちならではの学び」のテーマに即して、①地域ならではの資源を活用し、②様々な団体・組織と連携・協働した特徴的な取り組みは、どのような仕組みや工夫で行われるのかを、第1部の事例および様々な市の取り組みから探ることです。
- ・ 進行役の役割は、参加する委員・職員の全員が積極的に意見を出し合い、交流できるよう促すことです。意見交換そのものが目的ですので、無理にグループでの意見をまとめることはありません。

2. 進行について

①自己紹介 10分くらい

- ・ はじめに、自己紹介を行ってください。進行役から始めると、進め方がよくわかってスムーズだと思います。
- ・ 役割分担として、記録係を紹介してください。

②各市ならではの特色ある社会教育事業の紹介 20～25分くらい

- ・ 各市の特色ある社会教育事業について、紹介いただいてください。
- ・ ご提供のあった資料等があれば、その内容についてお聞きします。
- ・ 資料の準備がない、あるいは特色ある社会教育事業について話すことが見つからない方には、第1部の感想や疑問点などを話していただくのもいいと思います。

③わがまちならではの学びを支えるしくみや工夫 10～15分くらい

- ・ 第1部の事例やお互いの市の事例を聞き合ったうえで、地域ならではの特色ある社会教育事業を実施・継続するためのポイントや工夫点、課題点と思うことを出し合ってみてください。
- ・ その際に、本日のねらいと関わって、①地域ならではの資源を活用すること、②様々な団体・組織と連携・協働すること、という2点からアプローチするといいのではないでしょうか。

【その他】

- ・ 事例発表者が巡回またはグループに参加しますので、適宜質問や意見交換を行ってください。

※話の内容が「有る・無し論」にならないように注意しましょう。

自分の自治体に大学があるとかないとかではなく、今ある地域資源や今あるつながりの中でどのように連携・協働しているか、もしくは、連携・協働が進まない課題はどこにあるのか、の話が中心となるようにお話を聞くようにしましょう。

令和4年度東京都市町村社会教育連絡協議会第2ブロック研修会

情報共有・意見交換 記録用紙

「わがまちならではの学び」(各市ならではの特色ある社会教育事業)

取組名	自治体名	内容・資源・連携先 など

※この用紙は第2部終了後回収し、第3部のまとめで取組の一部をご紹介する可能性があります。

「わがまちならではの学び」（各市ならではの特色ある社会教育事業）を支える工夫や仕組み、課題など

※この用紙は第2部終了後回収し、第3部のまとめで取組の一部を紹介する可能性があります。